

〔長久手町業務評価票：平成 18 年度業務〕

課係NO・業務NO	-	・	総合計画	2 節 2 項	快適で安心して暮らせるまちづくり
担当課・係名	環 境 課 環 境 係【問合せ・質問等の先（内線番号）				1 6 4 番】

業務の名称	環境マネジメントシステムに関する業務					
(1)根拠法令・条例	長久手町環境基本条例					
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の 20.0 % (係の総業務量を 100%とする) 職員延人数：135.0人・日 (臨時雇用者延人数：0人・日)					
(3)事業費 (人件費分を除く)	670千円 (平成18年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))					
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	0% (平成18年度実績)					
(5)業務期間	開始した年度	平成13年度	終了(予定)年度	平成22年度(見直し)		
(6)業務の概要(簡潔に箇条書きで記載)						
業務目的(達成目標)	町内全ての公共施設でISO14001を認証取得し、職員一人ひとりの環境意識の高揚を図り公務効率と良質な住民サービスの向上を図る。					
業務が対象とする住民(地域、層)	町の施設に従事する職員及び委託業者等					
業務の具体的な実施内容・方法 (平成18年度実績)	省エネルギー、省資源の推進 廃棄物の削減 グリーン購入の推進 環境関係法令の遵守、環境保全関係補助制度などの実施					
業務の実施結果 (平成18年度実績)	定期審査を受け認証を継続した。					
	【業務結果の説明指標】					
		結果の説明指標	17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目 標
1	町施設		44	46	48	
2	環境目標の達成状況(%)		約70	約95		
3						
4						
5						
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成18年度実績)	グリーン購入の推進し環境負荷の低減に努めた。					
	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】					
		成果の説明指標	17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目 標
1	グリーン購入(%)		88.6	93.4		
2						
3						
4						
5						

(7)遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 更新審査、定期審査に係る費用負担。 ・ 審査資料作成に係る職員の意識に負担となっている。

(8)改善実績（過去3年間の実績）
・

(9)業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	4点
		平均 3.2点

(10)総合評価（課の見解）	
今後の方向 （該当番号に○印）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続（業務の拡大） 3. 見直して継続（業務の縮小） 4. 見直して継続（方法の改善） 5. 見直して継続（他業務と統合） 6. 廃止する。 7. 休止する。
評価理由	当面（平成22年度まで）は認証継続するものと決定されており見直し検討を進める。

(11)今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
ISO14001と環境基本計画との連携が図れるよう検討を進める。